

2016年1月13日

【ニュートラシューティカルズ関連事業】自治体との連携に関するお知らせ

大塚製薬「健康増進に関する連携協定」を岩手県と締結

- 大塚製薬は、健康寿命の延伸及び生活の質や人生の質(QOL)の向上を目指し「健康いわて21プラン」を掲げる岩手県と、「健康増進に関する連携協定」を1月12日に締結
- 当社が持つ、「熱中症対策」、「生活習慣病予防」、「スポーツ振興」、「食育」、「女性の健康」などの活動の知見やノウハウを活かし、岩手県と相互に連携及び協力し県民の健康づくりに取り組むことで、県民の健康的な生活の実現に寄与

大塚製薬株式会社(本社:東京都、代表取締役社長:樋口達夫)は、岩手県と連携し、県民の健康づくりに取り組むことで、県民の健康的な生活の実現をめざす、「健康増進に関する連携協定」を1月12日に締結しました。

大塚製薬は、生命関連企業として、各自治体と連携し人々の健康維持・増進に貢献すべく活動しています。この度、当社のもつ、「熱中症対策」、「生活習慣病予防」、「スポーツ振興」、「食育」、「女性の健康」などの活動の知見やノウハウを活かし、岩手県と相互に連携及び協力し、県民の健康的な生活の実現を目指し、岩手県と「健康増進に関する連携協定」を締結しました。当社と都道府県との連携協定は、全国で6県目、東北で初となります。

本協定では、両者がそれぞれの強みを活かした密接な連携を行い、下記の様な幅広い取組みを行います。

- (1) 熱中症予防に関する取組の推進に関する事
- (2) 健康寿命の延伸及び「脳卒中死亡率全国ナンバー1からの脱却」を目指す「健康いわて21プラン」の推進に関する事
- (3) 「食」を通じた健康づくりの推進に関する事
- (4) 災害対策(災害時における飲料及び食料品の提供等)に関する事



岩手県庁で行われた締結式の様子

右:達増 拓也 岩手県知事

左:吉川 佳克 大塚製薬(株)仙台支店・支店長

大塚製薬は、今後も Otsuka-people creating new products for better health worldwide の企業理念のもと、人々の健康維持増進に貢献してまいります。

【参考】

これまでの主な自治体との連携事例

自治体名	連携開始年	連携協定名	主な取組み内容
滋賀県	2015 年	健康維持・健康増進等に向けた連携協定	健康維持・増進、食育、環境保全、女性の活躍推進、地域の災害対策、地域の活性化への協力
福岡県	2015 年	社会貢献に関する包括連携協定	健康づくり、食育推進、スポーツ振興、食育等の活動協力、災害時協力
埼玉県	2015 年	健康増進に関する連携協定	熱中症予防啓発協力、健康長寿プロジェクト等への講師派遣、「食」を通じた健康づくりの取組み協力
佐賀県	2015 年	県民の健康増進伸長活動に関する包括協定	健康啓発活動、食育推進、健康長寿推進、災害時協力
神奈川県	2011 年	かながわドリームアシストコミュニティ協定	体育・健康に関する学校教育活動分野の支援

注:2016 年 1 月 12 日現在。主な自治体および取組みの内容を抜粋